

テレフォニカ・エセ・アー
－Brasilcelの株式の買付申込み（経過）－

2010年7月29日

テレフォニカ（東証第一部（外国株）：コード9481）は、2010年7月28日に本国で以下の発表を行なった。

テレフォニカは、Portugal Telecom SG SGPS, S.A.（「Portugal Telecom」）との間で、Portugal Telecom.が所有するBrasilcel, N.V.（テレフォニカとPortugal Telecom, SGPS, S.A., が折半出資している合弁事業で、ブラジルの会社Vivo Participações, S.A.の株式資本の60%に相当する株式を直接または間接的に所有している。）の株式資本の50%を直接またはグループ会社を通じて買収することにつき、当初の合意に達したことを確認する旨公表した後、両社の取締役会による承認を経て、正式契約に調印したと発表した。

Brasilcel, N.V.の上記株式資本の取得価格は7,500百万ユーロであり、そのうち4,500百万ユーロは、本件のクロージング時に支払われ、1,000百万ユーロは、2010年12月30日に、また2,000百万ユーロは、2011年10月31日に支払われる。ただし、Portugal Telecomは、最後の支払いを2011年7月29日に実行するよう要求することができ、その場合、買収価格およびクロージング時の支払いは、約25百万ユーロ減額されることとなる。当該契約は、本買収取引のクロージングは、契約調印から60日以内に実行されるべきことを定めている。テレフォニカは、上記の期間内にブラジル当局の関連許可が取得されるものと考えている。

当該クロージングをもって、テレフォニカとPortugal Telecomとの間で2002年に締結されたブラジルにおける合弁事業に関する契約(株主間契約および引受契約)は終了する。

さらに、テレフォニカとPortugal Telecomは、両社の間で以下の事業分野での提携を視野に入れたパートナーシップ・プログラムに関連する話し合いを開始することで合意した。対象となる分野は、資材調達、技術、国際顧客に対するサービスの共同提供、ローミング、研究開発、ならびに技術および運営管理に関する協力、ベストプラクティスおよびノウハウの交換等である。

さらに、当該契約には、テレフォニカがPortugal Telecomから同社が保有しているブラジルの会社Dedic, S.A.（ブラジル国内でコンタクト・センター・サービスを提供）の株式を買い付けることも視野に入れている。

マドリッド、2010年7月28日

以上